

校正前原稿のため、正式な委員会記録ではありません。

令和8年5月定例会
(2026年)

財政総務常任委員会記録

6月15日（月）

6月16日（火）

吹田市議会

校正前原稿のため、正式な委員会記録ではありません。

令和8年5月定例会
(2026年)

財政総務常任委員会記録

会議日 6月15日(月)

校正前原稿のため、正式な委員会記録ではありません。

○日 時

令和 8 年（2026年） 6 月15日（月）

開会 午後 2 時39分

散会 午後 2 時40分

○場 所

第 1 委員会室

○出席委員

委 員 長 竹 村 博 之

副 委 員 長 乾 詮

委 員 梶 川 文 代

委 員 久 保 直 子

委 員 山 根 建 人

委 員 江 口 礼 四 郎

委 員 浜 川 剛

委 員 泉 井 智 弘

○欠席委員

な し

○説明のため出席した者（部長級以上の職員及び発言した職員を記載）

[総務部]

部 長 井 田 一 雄

○議会事務局出席職員

主 幹 水 落 康 介

主 査 奥 野 太 一

書 記 中 川 晃 希

○付議事件

議案第44号 退隠料及び遺族扶助料の年額の改定に関する条例の一部
を改正する条例等の一部を改正する条例の制定について

（署名又は押印）委員長

(午後2時39分 開会)

○竹村博之委員長 ただいまから、財政総務常任委員会を開会し、本日の会議を開きます。

○正副委員長 (就任挨拶)

○竹村博之委員長 次に、本委員会に付託されました議案の審査は、クラウド上などに掲載してあります審査案件のとおりですので、よろしくお願いします。これより議事に入ります。

○竹村博之委員長 議案第44号 退隠料及び遺族扶料の年額の改定に関する条例の一部を改正する条例等の一部を改正する条例の制定についてを議題とします。

議案第44号の提案説明については、省略することにしても御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ありませんので、そのように決定します。

次に、資料要求があれば受けることにします。

(発言なし)

○竹村博之委員長 なければ、以上で、本日の委員会を閉じたいと存じます。

次回は、6月16日(火曜日)午前10時に再開しますので、よろしくお願いします。

本日は、これにて散会します。

(午後2時40分 散会)

財政総務常任委員会審査案件

令和 8 年 5 月定例会
(2026 年)

1 総務部関係

議案第44号 退隠料及び遺族扶助料の年額の改定に関する条例の一部を改正
する条例等の一部を改正する条例の制定について

校正前原稿のため、正式な委員会記録ではありません。

令和8年5月定例会
(2026年)

財政総務常任委員会記録

会議日 6月16日(火)

校正前原稿のため、正式な委員会記録ではありません。

○日 時

令和 8 年（2026年） 6 月16日（火）

開会 午前10時

閉会 午前10時 9 分

○場 所

第 1 委員会室

○出席委員

委 員 長 竹 村 博 之

副 委 員 長 乾 詮

委 員 梶 川 文 代

委 員 久 保 直 子

委 員 山 根 建 人

委 員 江 口 礼 四 郎

委 員 浜 川 剛

委 員 泉 井 智 弘

○欠席委員

な し

○説明のため出席した者（部長級以上の職員及び発言した職員を記載）

[総務部]

部 長 井 田 一 雄

人事室主幹 古 谷 光 平

○議会事務局出席職員

主 幹 水 落 康 介

主 査 奥 野 太 一

書 記 中 川 晃 希

○付議事件

議案第44号 退隠料及び遺族扶助料の年額の改定に関する条例の一部

を改正する条例等の一部を改正する条例の制定について

閉会中の継続審査事項（行政視察）について

（署名又は押印）委員長

校正前原稿のため、正式な委員会記録ではありません。

(午前10時 開会)

○竹村博之委員長 ただいまから、財政総務常任委員会を再開し、本日の会議を開きます。
これより議事に入ります。

○竹村博之委員長 議案第44号 退隠料及び遺族扶料の年額の改定に関する条例の一部を改正する条例等の一部を改正する条例の制定についてを議題とし、質疑を行います。

質問があれば、受けることにします。

○久保直子委員 こちらの条例に関しての対象者が吹田市にお一人だけおられるということなんですけれども、その方にはどのように通知されたりするのでしょうか。

○古谷光平人事室主幹 支給対象者への通知の仕方についてですが、年に4回支給しているんですが、その支給前に通知をお送りしております。

○竹村博之委員長 ほかに質問はありませんか。

(発言なし)

なければ、以上で議案第44号に対する質疑は終了します。

続いて討論を行います。

意見を受けることにします。

(発言なし)

なければ、以上で討論を終了します。

これより議案第44号を採決します。

議案第44号を原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしと認めます。

よって、議案第44号は原案のとおり承認されました。

○竹村博之委員長 暫時休憩します。

(午前10時2分 休憩)

(午前10時3分 再開)

○竹村博之委員長 委員会を再開します。

次に、閉会中の継続審査事項(行政視察)についてを議題とします。

今年度の本委員会の行政視察については、先ほど

の委員間協議において、実施することを確認させていただきました。

それでは、希望する視察項目があれば、発言を受けることにします。

○江口礼四郎委員 一応、会派で話をして、主にDXに関わるものを学びに行ければなということで、三つぐらい提案させていただきます。

一つ目は、DX SaaSで、千葉県松戸市、もしくは大阪府の枚方市も、ある程度進んでいるということなので、これが一つ目。

二つ目が、電子投票。こちらは千葉県流山市がすぐ進んでいるそうです。

三つ目が、生成AI実装ということで、福岡県北九州市。DX・AI戦略室みたいなものが立ち上げられているということなので、そういったところを見ればと思います。

○山根建人委員 石川の能登の被災地に、実際に避難所とかの運営をされてきたと思うので、そういった経験をもし聞かせていただけたらと思って、一応、案として挙げたいと思います。

○梶川文代委員 私も輪島に。先方さんが御迷惑じゃなければご苦労話であったりとか、いろいろお聞きもしてみたいと思います。

○泉井智弘委員 DXがいいです。苦手やから学びたいです。北九州市と福岡。AIとDX。

○江口礼四郎委員 輪島、すごい賛成ですが、行政視察で行ってしまうとすごく構えられる可能性もあるかなと。

○梶川文代委員 いつものことなんですけど、先方さんの御都合が合えばなんで、こちらが日程、1パターンしか示してないので、こちらの日程に応じていただけたら、先ほど出た中で、でええんやないかなと思います。

○山根建人委員 石川県、輪島とかいろいろ案を出しましたが、ほかにも被災されて避難所とか開設されている経験がある市があると思いますので、例えば、熊本とか、大雨で。

災害で避難所を開設した経験のある自治体を希望します。

○竹村博之委員長 今、御提案がありました。

校正前原稿のため、正式な委員会記録ではありません。

それでは、今年度の本委員会の行政視察については、実施することとし、日程としては、令和8年7月22日（水曜日）から令和8年7月23日（木曜日）に決定するとともに、視察先等については、委員長に一任していただくことにしましても御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認め、そのように決定します。

なお、詳細が決まり次第、委員長から議長に対し、委員派遣承認要求をいたします。



○**竹村博之委員長** 以上で、財政総務常任委員会を閉会します。

（午前10時9分 閉会）